

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は各国政府の景気刺激策の実施を受け、持ち直しの動きが見られるものの、個人消費や設備投資の基調は引き続き弱く、景気低迷が長期化しております。IT投資は、企業業績の先行き不透明感や設備過剰感などもあり当面、低調に推移すると見込まれます。データセンターサービスの利用拡大のほか、政府の景気対策効果等によりデジタル家電や自動車関連の分野で市況が持ち直すなど、一部で景気回復の動きが見られます。

当第3四半期の売上高は前年同期比8.8%の増収と、二桁減収が続いた第1四半期、第2四半期からは大幅に改善し、前年度第1四半期以来の増収となりました。富士通テクノロジー・ソリューションズやHDDなどの事業再編影響や為替影響を除いた実質ベースでもほぼ前年同期並みです。サービスビジネスについては、製造・流通分野を中心に依然、IT投資の回復が遅れていますが、ユビキタスプロダクトやシステムプラットフォーム、電子部品、オーディオ・ナビゲーション機器などのハードウェアビジネスを中心に持ち直しの動きが見られました。また、当第3四半期の営業利益は336億円と、前年同期からは588億円改善し、第3四半期累計でも前年同期を上回りました。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想について、以下の通り修正いたします。

売上高は4兆7,500億円と、前回計画から500億円減額します。オーディオ・ナビゲーション機器などで増額しますが、国内外においてIT投資の抑制傾向が継続するなどサービスビジネスで市況の回復が遅れていること、パソコンも価格競争が一層激化するとともに欧州を中心に市況が低迷していることなどの減収影響を織り込みました。営業利益は900億円と、連結全体としては変更いたしません。市況回復遅れの影響などによりサービスビジネスを減額する一方、携帯電話の売上増及びコスト効率化、オーディオ・ナビゲーション機器の売上増などによりユビキタスプロダクトソリューション、その他をそれぞれ増額します。なお、経常利益、当期純利益については前回計画からの変更はありません。

(単位：億円)

	2008年度(実績) 通期	2009年度(予想) 通期	10月 公表比	前年比	
					増減率(%)
売上高	46,929	47,500	△500	570	1.2
営業利益	687	900	-	212	30.9
経常利益	150	700	-	549	365.1
当期純利益	△1,123	950	-	2,073	-

<営業利益 セグメント別内訳>

	2008年度(実績)	2009年度(予想)	10月 公表比	前年比	増減率(%)
テクノロジーソリューション	1,887	1,550	△200	△337	△17.9
サービス	1,633	1,450	△200	△183	△11.2
システムプラットフォーム	253	100	-	△153	△60.6
ユビキタスプロダクトソリューション	5	150	100	144	-
デバイスソリューション	△719	△100	-	619	-
その他	41	50	150	8	21.1
消去又は全社	△526	△750	△50	△223	-

[セグメント情報]

①事業の種類別セグメント情報

(単位：億円)

		2008年度 (実績)	2009年度(予想)			前年比	
			10月時予想	今回予想	差異		増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上高	30,770	32,400	31,700	△700	929	3.0
	国内	21,267	20,400	19,900	△500	△1,367	△6.4
	海外	9,503	12,000	11,800	△200	2,296	24.2
	営業利益 (営業利益率)	1,887 (6.1%)	1,750 (5.4%)	1,550 (4.9%)	△200 (△0.5%)	△337 (△1.2%)	△17.9
ユビキタス プロダクト ソリューション	売上高	9,491	9,400	9,200	△200	△291	△3.1
	国内	6,587	6,150	6,100	△50	△487	△7.4
	海外	2,903	3,250	3,100	△150	196	6.8
	営業利益 (営業利益率)	5 (0.1%)	50 (0.5%)	150 (1.6%)	100 (1.1%)	144 (1.5%)	-
デバイス ソリューション	売上高	5,876	5,300	5,400	100	△476	△8.1
	国内	3,722	3,100	3,200	100	△522	△14.0
	海外	2,154	2,200	2,200	-	45	2.1
	営業利益 (営業利益率)	△719 (△12.2%)	△100 (△1.9%)	△100 (△1.9%)	- (-%)	619 (10.3%)	-
その他	売上高	4,462	3,700	4,000	300	△462	△10.4
	国内	3,264	2,600	2,800	200	△464	△14.2
	海外	1,197	1,100	1,200	100	2	0.2
	営業利益 (営業利益率)	41 (0.9%)	△100 (△2.7%)	50 (1.3%)	150 (4.0%)	8 (0.4%)	21.1
消去又は全社	売上高	△3,671	△2,800	△2,800	-	871	-
	営業利益	△526	△700	△750	△50	△223	-
連結	売上高	46,929	48,000	47,500	△500	570	1.2
	国内	<68.0%> 31,931	<62.2%> 29,850	<62.3%> 29,600	△250	△2,331	△7.3
	海外	<32.0%> 14,998	<37.8%> 18,150	<37.7%> 17,900	△250	2,901	19.3
	営業利益 (営業利益率)	687 (1.5%)	900 (1.9%)	900 (1.9%)	- (-%)	212 (0.4%)	30.9

(注)1. 売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

2. <>内は連結売上高に占める割合であります。

②売上高の主要製品別内訳

(単位：億円)

	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)			前年比	
		10月時予想	今回予想	差異		増減率(%)
テクノロジーソリューション	30,770	32,400	31,700	△700	929	3.0
サービス	24,277	25,900	25,300	△600	1,022	4.2
ソリューション/S I	12,231	11,600	11,200	△400	△1,031	△8.4
インフラサービス	11,293	13,400	13,200	△200	1,906	16.9
その他	751	900	900	-	148	19.7
システムプラットフォーム	6,493	6,500	6,400	△100	△93	△1.4
システムプロダクト	3,260	3,500	3,400	△100	139	4.3
ネットワークプロダクト	3,233	3,000	3,000	-	△233	△7.2
ユビキタスプロダクトソリューション	9,491	9,400	9,200	△200	△291	△3.1
パソコン/携帯電話	6,833	8,400	8,200	△200	1,366	20.0
HDD	2,490	822	822	-	△1,667	△67.0
その他	167	177	177	-	10	6.2
デバイスソリューション	5,876	5,300	5,400	100	△476	△8.1
L S I	3,903	2,900	3,000	100	△903	△23.1
電子部品他	1,973	2,400	2,400	-	426	21.6

(注)売上高にはセグメント間の内部売上高を含みます。

③テクノロジーソリューションの営業利益内訳

(単位：億円)

	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)			前年比	
		10月時予想	今回予想	差異		増減率(%)
テクノロジーソリューション	1,887 (6.1%)	1,750 (5.4%)	1,550 (4.9%)	△200 (△0.5%)	△337 (△1.2%)	△17.9
サービス	1,633 (6.7%)	1,650 (6.4%)	1,450 (5.7%)	△200 (△0.7%)	△183 (△1.0%)	△11.2
システムプラットフォーム	253 (3.9%)	100 (1.5%)	100 (1.6%)	- (0.1%)	△153 (△2.3%)	△60.6

(注) () 内は営業利益率であります。

[業績予想値算出の前提条件等]

①為替レート（平均）

（単位：円）

	第3四半期累計		第4四半期		2009年度 第4四半期 10月公表比
	2008年度 (実績)	2009年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)	
米ドル	103 (96)	94 (90)	94	90	-
ユーロ	151 (127)	133 (133)	122	125	-
英ポンド	187 (152)	150 (147)	134	140	-

（注）（ ）内は第3四半期（10月1日～12月31日）の平均為替レートであります。

（ご参考）1円の為替変動による2009年度第4四半期営業利益への影響額（概算）

米ドル：2億円、ユーロ：1億円、英ポンド：1億円

②研究開発費

（単位：億円）

	第3四半期累計		通期		2009年度通期 10月公表比
	2008年度 (実績)	2009年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)	
研究開発費	1,937	1,737	2,499	2,450	-
売上高比	5.5%	5.2%	5.3%	5.2%	0.1%

③設備投資・減価償却費

（単位：億円）

	第3四半期累計		通期		2009年度通期 10月公表比
	2008年度 (実績)	2009年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)	
テクノロジーソリューション	739	564	877	800	△200
ユビキタスプロダクトソリューション	141	67	187	100	-
デバイスソリューション	338	187	396	350	-
全社共通他	157	78	215	150	-
設備投資合計	1,375	898	1,676	1,400	△200
減価償却費	1,629	1,232	2,239	1,800	-

④キャッシュ・フロー

（単位：億円）

	第3四半期累計		通期		2009年度通期 10月公表比
	2008年度 (実績)	2009年度 (実績)	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)	
当期純利益	△361	473	△1,123	950	-
減価償却費及びのれん償却額	2,156	1,948	2,984	2,700	-
その他増減	△1,172	△1,031	620	△1,150	400
(A)営業キャッシュ・フロー	621	1,390	2,480	2,500	400
(B)投資キャッシュ・フロー	△1,872	417	△2,246	△300	200
(C)フリー・キャッシュ・フロー (A)+(B)	△1,250	1,807	234	2,200	600
(D)財務キャッシュ・フロー	556	△2,767	△478	△3,600	△600
(E)キャッシュ・フロー計 (C)+(D)	△694	△960	△244	△1,400	-

⑤パソコンの出荷台数

(単位：万台)

	通期		2009年度通期 10月公表比
	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)	
出荷台数	736	560	△50

(注)2008年度数値は、Fujitsu Technology Solutions (Holding) B.V. (2009年4月1日に連結子会社化し、Fujitsu Siemens Computers (Holding) B.V. から商号変更) の出荷台数を含めて表示しております。

⑥携帯電話の出荷台数

(単位：万台)

	通期		2009年度通期 10月公表比
	2008年度 (実績)	2009年度 (予想)	
出荷台数	460	500	-

⑦従業員数

(単位：千名)

	2009年3月末 (実績)	2009年9月末 (実績)	2009年12月末 (実績)
国内	107	110	108
海外	59	74	66
合計	166	184	174

(注)2009年12月末の従業員数は、2009年9月末に比べ約10千名減少しておりますが、主としてドライブ事業の栃東芝への譲渡及び海外事業の構造改革に伴うものであります。

4. その他

期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規 1社 Fujitsu Technology Solutions (Holding) B.V.

前連結会計年度まで、当社の持分法適用関連会社であったFujitsu Technology Solutions (Holding) B.V. (Fujitsu Siemens Computers (Holding) B.V. から商号変更 以下、F T S) における全株式の50%を2009年4月1日にドイツSiemens AGから取得しました。これに伴い、2009年4月1日よりF T Sは当社の連結子会社となりました。